

付 帯 事 業

1 ミュージアムショップ事業

(1) ミュージアムショップ事業

江戸で流行った縞を基にTシャツ15種、そば猪口6種のオリジナルグッズを制作した他、収蔵浮世絵や今戸焼きを基にしたクリアファイル3種、輸出用伊万里焼きをデザインしたTシャツ1種、収蔵品をデザインした刺繍バック、ミニタオル、赤絵みみずくをモチーフにした菓子類2種等、関するさまざまなグッズを制作・販売した。

実 績

購 入 客 数	218,977人
売 上 高	293,067,309円
財 団 収 入	95,914,282円

(2) たてもの園協力会

当園と公益法人小金井市商工会が共同出資して、ボランティアや地元商店の協力により、催事や土曜日曜祝日に飲食のサービスや物販の販売を行った。

2 出版事業

(1) 「幕末の江戸と多摩 新選組の時代～その時、江戸・多摩で何があったのか～」を刊行した。

平成16年度企画展「新選組！」展の開催にあわせ、東京都域における幕末・維新期の事件・関連史跡を一覧した地図。裏面には来館者からの要望が高いフェリーチェ・ベアト撮影「愛宕山からみた江戸のパノラマ写真」の縮小写真・解説・書き起こしデータを収載。

名 称 「幕末の江戸と多摩 新選組の時代

～その時、江戸・多摩で何があったのか～」

発行年月日 平成16年5月1日

発行部数 3,000部

(2) 「現代に残る大名屋敷の遺構」を刊行した。

都内各所に残る大名屋敷の遺構（建造物・庭園など）約80カ所を一同に記載した本邦初
の大名屋敷遺構地図を製作。分布地図の他、都内に現存する大名屋敷建造物の全てと、良好
な保存状態にある庭園、もしくは庭園遺構を簡易な解説と写真付きで紹介。

名 称 「現代に残る大名屋敷の遺構」

発行年月日 平成17年3月31日

発行部数 1,400部

3 駐車場管理運営事業

本館有料駐車場を運営した。

実績

利用台数	48,830台
財団収入	62,578,780円

利用台数は、身障者個人車両（無料）を含む。

コイン駐車場（10台）、8,824台を含む。

4 映像資料活用事業

「東京レポート」等の東京都広報番組をはじめ、東京の歴史、文化、社会的出来事等を記録した映像資料等を保存し、貸出（二次利用）及び複製頒布を行った。

（1）貸出（二次利用）

目的

財団が著作権を有する映像資料を、都民や放送媒体に貸し出すことにより、その有効活用を図る。

貸出料金

基本料 1作品につき、20,000円

著作権使用料 使用した時間が、20秒以下の場合、2,000円/秒、20秒を超えて40秒以下の場合、1,000円/秒、40秒を超える場合、500円/秒としている。

その他の経費 実費

消費税

実績

東京ニュース、東京レポート、他

（2）複製頒布

目的

公益団体や都が著作権を有し、受託により旧（社）東京都映画協会が制作した（一部、同協会が自主制作し、著作権を有しているものを含む）映像作品を複製頒布した。

実績

「自分で歩きはじめるために」、「転落の構図」他

利用件数	(1) 貸出（二次利用） 5件 (2) 複製頒布 13本
財団収入	376,425円

(3) イメージライセンス事業

目的

財団が管理している資料の静止画像を、出版社や放送局に貸し出すことにより、その有効活用を図る。なお、貸出業務は、DNPアーカイブ・コムに委託。

実績

「富嶽三十六景 江戸日本橋」「東都名所 高輪廿六夜待遊興之図」他

利用件数	155件 296点
財団収入	4,231,885円

(4) たてもの園撮影

目的

テレビドラマ、雑誌、商業広告等の撮影に、江戸東京たてもの園敷地を提供し（建物の中は不可）、マスコミ媒体をとおした、江戸東京たてもの園の周知を広く図る。

撮影種別

スチール撮影 雑誌、商品カタログ、商品広告、ファッション撮影等

映像（ムービー）制作 テレビCM、映画、テレビドラマ、音楽プロモーションビデオ、その他映像撮影等

実績

利用件数	48件
財団収入	5,748,750円